

## 「八代港を核とする将来的な成長ビジョン」を策定しました ～八代市の更なる発展に向けて～

八代港は、県下最大の貿易港として南九州の主要産業を支え、本市とともに発展してきましたが、TSMCの熊本県進出を契機として、今後益々増加が見込まれる輸出入貨物への対応や誘客による経済効果の創出、防災拠点としての機能の強化など新たな取組も必要になっています。

今後、八代港が更なる成長を続けていくため、基盤となる物流や人流、防災の機能強化、さらに、脱炭素化の加速やデジタル技術の急速な進歩など、急激な社会変化を想定した機能強化を踏まえた事業展開を図るため、短期、中期、長期において取り組んでいく事項についてビジョンを策定しました。

### 1. 策定の趣旨

八代港が台湾航路を利用した輸出入貨物の拠点として注目を集める中、TSMCの本県進出を契機として、本市産業活動や市民生活にとって必要不可欠な役割を果たすことができるよう、将来の姿を設定し、その実現に向けた八代市としての取組方針等を定めました。

### 2. 構成と概要

#### (1) 計画の目的と八代港の概要

- ・計画の目的と位置づけ、八代港の歴史・沿革、八代港を取り巻く環境

#### (2) 八代港の現況と課題

- ・位置と特性、現況、八代港の課題と期待

#### (3) 成長に向けた事業展開

- ・八代港の将来像

※八代港の将来像として、「物流」、「人流」、「防災」、「産業集積」、「担い手確保」、「デジタル技術の活用」、「カーボンニュートラル」と7つの項目ごとに八代市が思い描く姿を表しています。

### 3. ビジョン本編等の掲載

ビジョン本編及び概要版については、市ホームページに掲載しています。

<掲載 URL> <http://www.city.yatsushiro.lg.jp/kiji00319650/index.html>

問合せ 商工・港湾振興課 担当: 森下・大江田  
TEL 0965-33-8777



# 八代港を核とする将来的な成長ビジョン

## 八代港の将来像

